財團法人協調會名古屋出張所

あれ、經濟的行動であれ、社會政策的制度であれ吾等は日本勞働組合會議の主義主張貫徹のため、健全なる勞働組合主義の大旗を掲揚し一部その大道を邁進せんとするものである、依つて茲に中部地方勞働組合會議發展的改組日本勞働組合會議中部地方協議會の成立に當り

宣言

資本主義の必然的結果として現代社會組織の崩壞は唯勞働大衆の自覺と時の經過にあるのみ。從つて來るべき社會組織の構成要素は金力に代るに人格であり右之を宣言す資本に代るに勞働である、今日この理想を抱持してゐるものは吾等が集團の勞働組合である。

昭和[illegible]年一月二十一日

故に吾等は人類最高の社會を建設せんとして時には金力と戰ひ权力と鬪ひつゝも更に僚友を啓蒙し組織せしめ組織ある僚友とは結盟する事に依て理想は普通し、力は倍加し現代の社會的不正を打倒し得る事を確信するものである。

吾國勞働組合運動は將に第三期に入り政治的にも經濟的にも勞働組合の全國的總聯合の機運に直面せり、然るに吾國勞働運動の現勢を視る時或るものは決裂し、又或るものは分裂せんとしてゐる現象は甚だ遺憾とする所である。

勞働組合の現實の使命は勞働大衆自身の生活苦を直視反映したる政策であらねばならない、徒らに筆舌の上のみの政策ではない、即ち經濟的には勞働產業立國の制度確立であり、政治的には議會主義であらねばならぬ故に政治的行動で